



第41回 地域連携懇話会

平成26年3月13日、当院会議室にて第41回安曇総合病院 地域連携懇話会を開催しました。河内副院長から「新棟建築状況の説明」と「地域連携ディスカッション」の後、当院 歯科口腔外科 宮下みどり先生より「口の中の健康と全身疾患との関係について」と題して講演を行いました。

講演では、一例として骨粗しょう症の治療薬であるビスホスホネート系製剤を使用している患者さんの中に、抜歯などの観血処置を行っていないにもかかわらず顎骨壊死が起きている症例の紹介から「ビスホスホネート製剤と顎骨骨髄炎」について医科と歯科での見解に相違がある事などの問題点に対する改善策の説明や、医科で行う治療による副作用が口腔内に現れる事もあり、また口腔内の症状は歯科的治療のみでは改善しない事があるため、医科歯科連携が充実する事が患者さんのメリットにつながるという事の説明をいただきました。次回は7月開催を予定しておりますので大勢の先生方の参加をお待ちしております。
(地域医療連携課 三浦)

第10回 病薬連携懇話会



平成26年2月13日、当院会議室で開催しました。テーマは、『薬剤師の在宅訪問指導～事例報告と意見交換』で、1.すみれ薬局 石田 充先生 2.林薬局 林 健太郎先生 3.スヤマ薬局あいそめ 牛山 美枝先生、と3つの薬局より発表していただきました。薬剤師ならではの視点で患者や医療スタッフへの対応がスムーズであった指導や、普段からの地域コミュニティが活かされた指導が報告されました。今回は、前回昨年8月に『在宅チーム医療で薬剤師に期待すること』とのテーマで、他の在宅医療スタッフからの発表を受けて行った調剤薬局の報告でありました。病薬連携では初めての大病薬剤師会からの発表となり、症例報告後には、居宅療養管理指導を行っていない調剤薬局へ、大病薬剤師会担当者から『はじめての居宅療養管理指導』と題してわかりやすく説明していただきました。
(薬剤部 松本)

信州メディカルネットについて

(ITを利用した診療情報の共有システム)

2014年2月1日より参加(公開開始)

当院では連携医療機関様との医療連携のため、2014年2月1日より、信州メディカルネットへ電子カルテの公開を開始しました。電子カルテ未導入の医療機関様でもインターネット経由でカルテ参照が可能です。ぜひご加入のご検討をお願いいたします。

問い合わせ先: ●安曇総合病院 地域医療連携課 ☎ 0261-61-1455 または

●特定非営利活動法人 信州メディカルネット協議会(信州大学医学部附属病院内)

医事課 ☎ 0263-37-3174

放射線カンファレンス開催のお知らせ

次回は5月12日(月曜日) 18:30から
安曇総合病院外来棟3階健康管理室で行います。
気になる症例などありましたらお持ちください。
(日本医師会生涯教育制度取得単位=1.0単位)

連携室だより

2014年4月号発行

JA長野厚生連

安曇総合病院

〒399-8695 長野県北安曇郡池田町大字池田 3207-1

編集発行/地域医療連携課

TEL 0261-61-1455

FAX 0261-61-1456

連携室だより

安曇総合病院 理念

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

CONTENTS

新任医師紹介

地域連携懇話会

病薬連携懇話会

信州メディカルネットについて

お知らせ

長野厚生連

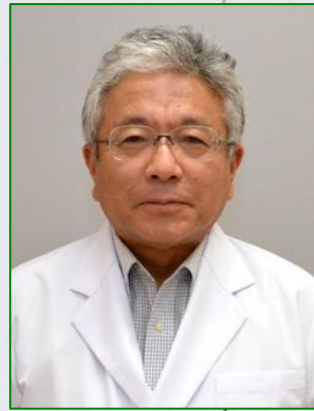
安曇総合病院

50

April 2014

(写真: 安曇総合病院 中棟北、リハビリ棟入口付近)

新任医師紹介



西澤 理 (にしざわ おさむ)

泌尿器科

統括院長
女性骨盤底医学センター長



浅野昌宏 (あさの まさひろ)

リハビリテーション科

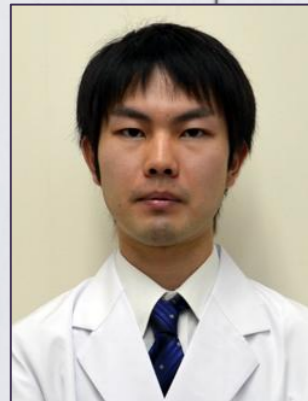
- ◆信州大学 (平成 9 年卒)
- ◆専門医：日本リハビリテーション医学会
- ◆所属学会：日本内科学会、日本神経学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本高次脳機能障害学会
- ◆2 月よりリハビリテーション科、内科で勤務させていただきます。5 年前に安曇総合病院で勤務させて頂いていました。鹿教湯三才山リハビリテーションセンターでの勤務を経てあらためて安曇総合病院の一員として務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。



鬼頭 恆 (きとう ひさし)

精神科

- ◆宮崎医科大学卒業 (平成 15 年卒)
- ◆専門医：精神保健指定医、日本精神神経学会専門医
- ◆所属学会：日本精神神経学会、日本老年精神医学会など
- ◆1 月から精神科に勤務しております鬼頭です。愛知県出身です。以前も安曇総合病院でお世話になり、その後、4 年間、信州大学で臨床、研究をしてきました。また、安曇地域の医療に貢献できるように努力していきたいと思っています。趣味のチェロは暇をみつけて練習に励んでいます。よろしくお願いいたします。



枝光 智大 (えだみつ ともひろ)

皮膚科

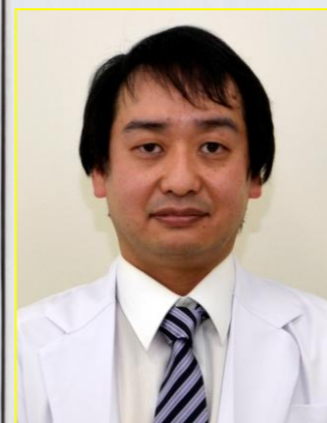
- ◆信州大学 (平成 23 年卒)
- ◆所属学会：日本皮膚科学会
- ◆12 月より安曇総合病院皮膚科に赴任しました。千葉県出身で、信州大学を卒業後これまで長野市民病院、信州大学で勤務してきました。勉強しなければならないことが山ほどあり修業中の身分ですが、地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



阿部 克哉 (あべ かつや)

在宅支援科

- ◆旭川医科大学 (平成 19 年卒)
- ◆専門医：日本内科学会認定内科医
- ◆所属学会：日本緩和医療学会、日本内科学会
- ◆当院で初期研修を終え、緩和医療を学ぶために筑波メディカルセンター病院で 5 年間研修を積んでいました。来年の新病棟の開棟に伴って緩和ケア病棟を設立することになり、図らずもその準備のために戻って来ることになりました。当面は、病棟立ち上げの準備をしつつ、在宅支援科の仕事も手伝っていく予定です。大北地域のがんの終末期の患者さんにとっての受け皿となれるよう努力していく所存ですので、どうぞ宜しくお願い致します。



飯島 響 (いじま きょう)

歯科口腔外科

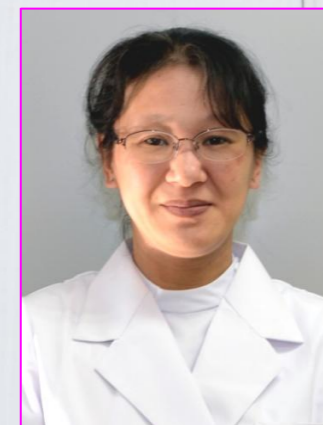
- ◆東京歯科大学 (平成 13 年卒)
- ◆専門医：日本口腔外科学会専門医
- ◆所属学会：日本口腔外科学会、日本口腔科学会、日本口腔腫瘍学会
- ◆4 月よりお世話になっております。幼少期を松本で過ごした私に、北アルプスの山並みはどこか懐かしくもあり、かつ眼前に聳え立つその迫力は新鮮かつ圧倒的であり、大北地域で生活できる事を嬉しく思います。何よりこの地域での医療に少しでも貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



芳澤 淳一 (よしざわ じゅんいち)

外科

- ◆新潟大学 (平成 13 年卒)
- ◆専門医：日本外科学専門医、日本消化器外科学専門医、日本消化器病学会専門医
- ◆4 月より外科で勤務しております芳澤淳一と申します。外科全般、消化器癌、腹部救急、内視鏡健診を中心に診療を担当させていただいています。伊那の地より、この自然豊かな大北地域に赴任し、山並みの素晴らしさと、地域の方々の温かさに感銘を受けています。出身は茅野市、楽しみは休日に 5 才と 2 才になる息子、娘と遊ぶことです。地域の皆様に信頼され、この大北、安曇野地域の医療の充実に貢献できるよう努力したいと存じます。よろしくお願いいたします。



小口 弘子 (おぐち ひろこ)

小児科

- ◆信州大学 (平成 3 年卒)
- ◆専門医：日本小児科学会専門医
- ◆所属学会：日本小児感染症学会
- ◆インфекションコントロールドクター (ICD)
- ◆平成 26 年 4 月からご縁がありまして小児科勤務となりました。長野県富士見町生まれです。前任地は上高地・乗鞍の入り口にある松本市立病院です。地域の、主にこどもさんの発育・発達・健康のためお力になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



小椋 京子 (おぐら きょうこ)

精神科

- ◆東京女子医科大学 (昭和 44 年卒)
- ◆5 年程仕事を離れ、沖縄で復職して間もない頃、学会の後に一面識もない若い人達と、ふと行ったカラオケでお会いしたのが島成郎先生でした。出版社の数人の方と、多勢の歌が好きで元気の良い看護師、介護士、保健婦さん達に囲まれ、何のへだても無く一緒に楽しんでおられたのです。先生は、復帰前の沖縄で精神科医のいない久米島の訪問診療を行い、沖縄で初の地域家族会を組織し、役場、島の病院の応援も得るなど支援の輪を広げ、地域と精神医療の共存をテーマとして活躍を続けておられました。久米島は第二の大学であった、とのちに語っておられます。先生が最後に関わられた本部記念病院に通い始め、目前の凄惨な戦争の記憶に苦しむ人達が住む伊江島に訪問させて頂いたのは、それから 15 年後でした。今地域医療に精神科医として関わりたいと、安曇総合病院で研修を始めました。よろしくお願いいたします。

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は
地域医療連携課で承っています。

電話 0261-61-1455
FAX 0261-61-1456
E-mail renkei@azumi-ghp.jp

● 受付時間 平日 8時30分～17時
土曜日 8時30分～12時30分(診療日に限る)